

1 1月の窓

1 1月7日は二十四節気の立冬で、高い山では初冠雪のたよりも聞こえてくる頃となります。しかし、街の中では紅葉も見ごろで、しばらくは秋と冬が同居している感じです。俳人の長谷川権さんは、「立春、立夏、立秋、立冬という季節の節目こそが日本人の細やかな季節感を育ててきた」と言っています。そして四つの季節にはその季節の到来を知らせる風があるとして、「東風、薫風、秋風、凧」という風を紹介していました。凧は「木枯らし」とも書くように、草木の葉を枯らし、天地を荒涼とした冬の景色に変えていきます。

木がらしの 地にも落さぬ 時雨かな……………去来

時雨は冬の初めに降る通り雨のことで、昔の人は時雨の音から冬を感じ取ったとも言われています。

初しぐれ 猿も小蓑を ほしげ也……………芭蕉

寝蓆よむしろに さっと時雨の 明り哉……………一茶

1 0月最初の土曜日には、中学3年生を対象にした学校説明会がありました。平成5年から始まったそうで、今年で22回目となりました。当初の出席申込者数は、中学生約550名、保護者約240名で、中学校の先生もあわせると約800という数字でした。本校の教育に対して、中学生はもちろんですが保護者も関心をもっていることに、ありがたさとともに、責任の大きさも感じたところです。実際の出席者はこれよりやや少なかったようですが、それでも800名近くの方においでいただき、感謝申し上げます。会場の講堂も、写真のように満席に近い状態でした。



説明会の内容は、校長や担当教員の話だけでなく、学校紹介のスライド、授業紹介のVTR、生徒会役員や部活動部長によるパネルディスカッションなどもあり、

多くの中学生に満足してもらえたものと思っております。その時のアンケートによれば、山東へ進学したい気持ちが「変わらない」と答えた生徒が約4割、「さらに強くなった」と答えた生徒が半数近くいました。説明会に来ることができなかった中学生も含め、残された期間、勉学に取り組んで志望を達成できるようがんばってください。

10月第2土曜日を中心に、毎年「山形県高等学校総合文化祭」が開催されます。今年は、「穂をゆらせ 平野を駆ける 文化の風」を大会テーマに、鶴岡市を中心に、10日から12日までを主会期として開催されました。本校からも、多くの文化部の生徒が参加してまいりました。主会場は毎年ローテーションで県内各地を回ることとなりますが、専門部によっては、会場が固定されているものもあります。将棋専門部は上山明新館高校、囲碁専門部は本校での開催が続いております。写真は、本校で開催された囲碁専門部の大会のものです。



今年の山形県高等学校総合文化祭では、各専門部の第1位に相当する「総合文化祭賞」を4つの部門で個人5名が受賞しました。将棋の個人女子、囲碁の個人男子及び女子、短歌そして俳句での受賞です。また、第2位に相当する「高文連賞」も4個人と1団体が受賞してまいりました。個人では囲碁男子、書道、散文、短歌そして団体では演劇の受賞となりました。演劇は残念ながら昨年に続いての東北大会出場とはなりませんでしたが、生徒講評委員として、何名かの生徒が東北大会で講評をしていくことが決まりました。

本校では、アフガニスタンにランドセルを贈る活動に2年前から取り組んでおり、今年度は、この取組に関心を持っている近隣の高校とも連携して活動をしていることは前にも書きましたが、10月19日（日）に、合同の発送式を行いました。今回このプロジェクトに参加した7高校の生徒会執行部を中心に多くの生徒が集ま

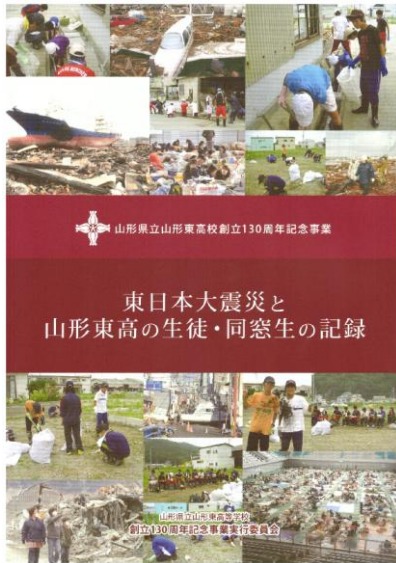
ってくれました。会場は、霞城セントラルビルの1階アトリウムと外のイベント広場を使わせていただきました。最初の写真は、イベント広場で集まったランドセルの個数を発表しているところ、次の写真は、1階アトリウムにランドセルを並べて記念写真を撮影しているところです。



次の写真は、トラックに積み込むために、ランドセルを段ボール箱に入れているところ、そして次の写真は、トラックをみんなで見送っているところです。ランドセルの寄贈並びにランドセル輸送のための募金にご協力くださった方に、改めてお礼を申し上げます。



「10月の窓」でも書きましたが、本校は今年創立130周年を迎え、29日の創立記念式典も無事終えることができました。記念事業の一つ「東日本大震災と山形東高の生徒・同窓生の記録」も完成し、記念式典に参加された皆様にもお配りいたしました。23日に行われた記念コンサートも、松田理奈さんのバイオリン演奏の他に、この記録集の朗読、そして生徒と松田さんとの交流も行いました。西校門周辺の整備については先月写真も紹介しましたが、まだ設置されていなかった時計塔も10月中旬完成しました。最初の写真は記録集の表紙で、次の写真は奥山清行さんデザインによる時計塔です。



最後に今月は、山形工業高校を紹介します。山形工業高校は、本校の隣にある学校というよりは、本校と同じ敷地にある学校と言った方がいいかもしれません。住所こそ少し違いますが、グランドを通っていくと、同じ敷地の学校と感じられます。本校のクラスマッチの時は山形工業のグランドをお借りし、山形工業のクラスマッチの時は本校のグランドもお貸しすることになっています。また、プールも共用プールということで、両校で使用しています。

山形工業は歴史と伝統のある工業高校だけに、校舎もかなり古くなっていました。そこで校舎改築が決定し、今年から校舎棟建築工事に入ることになり、先日安全祈願祭が行われました。安全祈願祭の資料には、完成予想図も出ていますが、教室棟は5階建ての立派なものになります。現在のグランドに建設するため、最後の写真にあるようにすぐ工事に入りました。自転車小屋などもすっかりなくなってしまい、私も以前の校舎を知るだけに寂しい気持ちもあります。でも平成28年度新校舎の使用が開始され、その後体育館建設と新グランド工事に入っていく予定です。

